

No.15 2018.1.9



一般社団法人 新潟県臨床検査技師会 下越支部



## ○研修会報告

### 平成29年度 第2回下越支部研修会

日時：12月2日（土） 14:00～16:30

会場：下越総合健康開発センター 2階 大講堂

内容：①知っておきたい糖尿病と SMBG の基礎知識～自己血糖測定器の使い方～

②歯周病と糖尿病の関わり～唾液を用いた口腔内の環境チェック～

講師：アークレイマーケティング株式会社 神農 祐樹 先生



12月2日、第2回下越支部研修会が開催されました。

今回は「知っておきたい糖尿病と SMBG の基礎知識～自己血糖測定器の使い方～」と「歯周病と糖尿病の関わり～唾液を用いた口腔内の環境チェック～」をテーマに、アークレイマーケティング株式会社の神農祐樹先生をお招きし、ご講演いただきました。日本での糖尿病人口は年々増加しており、厚生労働省が行っている調査では、2016年に初めて1,000万人に上ったと報告されています。そのような背景もあり、今回糖尿病に関連した内容のご講演及び実習を行っていただきました。



### ①知っておきたい糖尿病と SMBG の基礎知識～自己血糖測定器の使い方～

最初に、糖尿病の基礎として、糖尿病の疫学・症状・3大合併症や SMBG (Self-Monitoring of Blood Glucose) についてのお話があり、その後に実習で血糖自己測定を行いました。また、果汁やハンドクリームなどの付着物、検体量、気温などの測定環境、ヘマトクリット値といった要因は、測定値に影響を与えることがあるため、測定前には流水で手をよく洗い、正しい測定条件で測定を行う必要があるというお話もありました。穿刺に用いる針は従来よりも細い針を使用し、痛みを最小限にする工夫がされていますが、それでも参加者からは「想像していたよりも痛かった」という声もあり、自己血糖測定器使用者の気持ちを知る良い機会となりました。



## ②歯周病と糖尿病の関わり～唾液を用いた口腔内の環境チェック～

歯周病は、糖尿病の第6番目の合併症と言われていて、糖尿病患者は免疫力が低下することにより歯周病になりやすく、歯周病になるとインスリンを阻害してしまうため、相互に悪影響を及ぼす関係であるというお話がありました。歯周病は全身疾患と深い関わりがあるため、全身の健康を守るためにも口腔ケアが重要視されていて、糖尿病においても治療の一環として口腔ケアを行っているというお話でした。実習では唾液検査を行い、酸性度・緩衝能・虫歯菌・白血球・潜血・タンパク質・アンモニアの7項目を数値化することにより、口腔内の環境チェックとして虫歯リスク・歯周病リスク・口腔内清潔度を調べました。

今回の研修では、糖尿病関連検査として、SMBG や口腔内環境検査についてご講演いただきました。糖尿病検査といっても、普段はなかなか扱うことのない機器を用いての検査でしたが、ただ話を聞くだけではなく、実習も交えながらの研修ということで、とても理解しやすい研修であったと思います。

ご多忙の中、講師を快く引き受けてくださいました神農祐樹先生に対しまして、下越支部役員一同深く感謝申し上げます。



## ○次回研修会及び総会のご案内

平成 29 年度 第 3 回下越支部研修会・総会

日時：3月3日（土） 14:00～16:30（受付 13:30 開始予定）

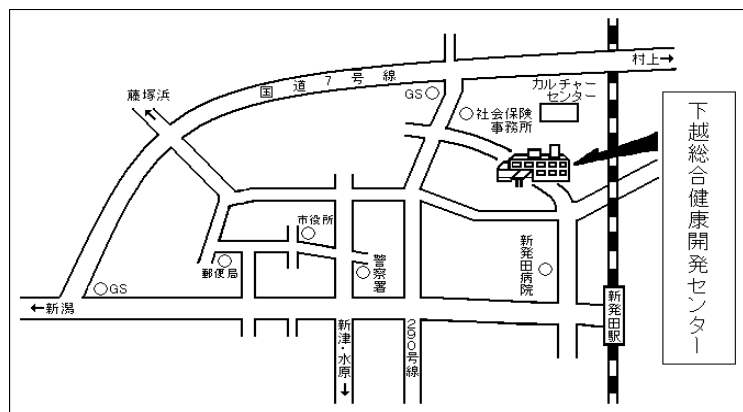
会場：下越総合健康開発センター 2 階 大講堂

新発田市本町 4-16-83（新発田駅から徒歩 7 分）

参加費：無料

内容：未定

※後日、改めてご案内をさせていただきます。



(新発田駅から徒歩 7 分)